

新登場

1GHz帯域、10GS/s、タブレット感覚の操作性 12.1インチ大画面オシロスコープ登場!

WaveSurfer 510

デジタル・オシロスコープ

仕様

- 帯域: 1GHz
- 10GS/sのサンプリング速度
- 大画面12.1インチ
タッチパネル・ディスプレイ搭載
- 先進のユーザー・インターフェース
OneTouch MAUIを搭載
- メモリ長: 16Mポイント/ch
(インターリーブ時32Mポイント)
- チャンネル: 4ch

特長

- 先進の演算処理と計測
- 高機能波形検索ツール
—WaveScan
- レポート作成ツール—LabNotebook
- シーケンス・モード
- ヒストリ・モード
- ロジック最大36ch (オプション)
- シリアルトリガとデコード機能
(オプション)
- スペクトラム・アナライザ (オプション)



タブレット感覚の操作性

WaveSurfer 510は、OneTouch MAUI (ワンタッチマウイ) 搭載により、タブレット端末のように指先で操作することができます。これまで面倒だったチャンネルや波形演算、計測パラメータのコピーや設定をワンタッチで行えるため、評価やデバッグ作業を効率よく行うことができます。

先進の演算処理と計測

WaveSurfer 510は、アベレージング処理や、分解能向上処理、FFTを含む24種類の演算機能を搭載しています。また、統計表示が可能な計測メニューも搭載しています。WaveSurfer 510は、単に波形の計測をするだけでなく、計測値の統計値やヒストグラムを表示して、時系列変動を観測することができます。

高機能波形検索ツール

— WaveScan

WaveScanは、単一捕捉のログメモリ・データを対象にして、15種類の検索モードを使用した波形検索が可能です。スキャン条件を設定して、数時間または数日単位で複数回の波形捕捉の中から所定の波形をスキャンすることができます。

作業内容の保存/レポート作成ツール

— LabNotebook

LabNotebookは、作業内容の保存と文書化を行うためのレポート作成ツールです。LabNotebookを使用するだけで、表示中の波形データ、設定条件や画面イメージなどをすべて一括して保存できるため、複数のメニューを操作して各ファイルを個別に保存する必要はありません。

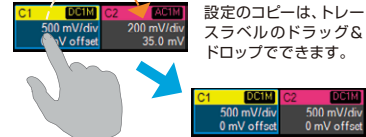
表示 OFF はフリック

フリック操作でトレースやパラメータの表示をOFFにできます。



コピーはドラッグ&ドロップ

設定のコピーは、トレースラベルのドラッグ&ドロップでできます。



ジェスチャ・コントロールで直感的に操作

タブレットやスマートフォンで使用されているドラッグ、ドロップ、ピンチおよびフリック操作ができます。

ワンタッチで操作

設定の変更や波形の移動などの一般的な操作はワンタッチで可能です。

1GHz帯域、10GS/s、12.1インチ大画面オシロスコープ

WaveSurfer 510

購入後に機能追加も可能

WaveSurfer510は、ベストセラー機WaveSurferシリーズの解析機能や使いやすさを強化し、1GHzの帯域と高速サンプリングを実現しました。機能が必要な時に、後からオプションを追加できるため、初期費用を抑えることができます。

● ロジック解析 (オプション)

最大500MHzまでのロジック信号を、最大32Mポイント/chの波形メモリ、1GS/sのサンプリング速度で36ch同時に補足することが可能です。(MS-500-36使用時)

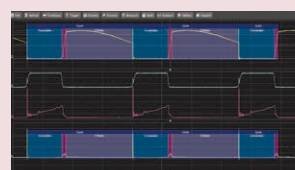


● シリアルトリガとデコード機能 (オプション)

シリアルトリガを使用すると、バス上に流れるデータの中から目的のフレームをすばやく検出できます。デコードは、信号の背景を自動的に色分けして表示するためIDやデータ、エラーの識別が容易です。

● スイッチング電源解析 (オプション)

パワーデバイスの測定、制御ループ変調の解析、また電力高調波のテストを専用のユーザー・インタフェースと自動測定機能を利用して簡単に行うことができます。



モデル名	WaveSurfer 510
帯域	1GHz
チャンネル数	4
サンプリング速度	10GS/s (インターリーブ時 10GS/s)
メモリ長	16M ポイント /ch (インターリーブ時 32M ポイント)
ディスプレイ	12.1 インチ・ワイド TFT タッチスクリーン
測定パラメータ	振幅、面積、ベース(Low)、遅延、パラメーター・デューティ、立ち下がり時間(90~10%)、立ち下がり時間(80~20%)、周波数、最大値、平均値、最小値、正のオーバーシュート、負のオーバーシュート、ピーク・ツー・ピーク、周期、位相、立ち上がり時間(10~90%)、立ち上がり時間(20~80%)、RMS、標準偏差、トップ(High)、正の幅、負の幅、スキュー
演算機能	2個の演算トレース(F1-F2)を表示します。使いやすいグラフィカル・インタフェースによって、各演算トレースについて2つまでの操作を簡単に設定できます。また、複数の演算トレースを結合して、連続的な演算を実行することもできます。 絶対値、アベレージ(加算、連続)、微分、減算、エンベロープ、分解能向上、指数(底 e)、指数(底 10)、FFT(パワースペクトラム、マグニチュード)、フロア、積分、反転、自然対数、常用対数、積、除数、逆数、再スケーリング、ルーフ、自乗、平方根、加算、トレンド、ズーム
ミックスド・シグナル・オプション*	MS-500-36 使用時：ロジック最大 36ch 入力、最高ロジック帯域 500MHz
シリアル・トリガ／デコード・オプション*	I ² C、SPI、UART、CAN、CAN FD、LIN、FlexRay、SENT、Ethernet10/100Base-T、MIL-STD-1553 USB1.0/1.1/2.0、USB2.0HSIC、Audio、ARINC429、D-PHY、DigRF 3G/v4、Manchester、MDIO、NRZ、SpaceWire、SPMI
価格(税別)	202万円

上記価格は2017年4月現在の価格となります。*オプション



テレダイン・レクロイ・ジャパン株式会社

本社 〒183-0006 東京都府中市緑町3-11-5(芳文社府中ビル3F)
TEL : 042-402-9400(代) FAX : 042-402-9586
サービスセンター TEL : 042-402-9401(代) FAX : 042-402-9583
大阪オフィス 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-14-33(TCSビル4F)
TEL : 06-6330-0961(代) FAX : 06-6330-0965

ホームページ <http://teledynelecroy.com/japan/>
メールでのお問合せ contact.jp@teledynelecroy.com

御用命は